



HP「辻よし子と歩む会」で検索  
FB、ツイッターもやっています！



「辻よし子と歩む会」

☎ 190-0154

あきる野市高尾 182-1 佐橋方

電話 & FAX : 042-596-4569

e-mail : kusasigi@nifty.com

共同代表 : 柏倉倫子・岩田純子

小さな声に耳をすまし、大きな力にひるまず、コツコツと手作りの政治を！

## 引田北口区画整理事業の異常性が明らかに！

～ 予算特別委員会を傍聴して ～



3 月 14 日、予算特別委員会を傍聴しました。辻さんは、膨大な予算資料を読み込み、綿密な調査を行って、的確で鋭い質問で、武蔵引田北口区画整理事業の異常性を明らか

にしていきました。本当にすごい迫力でした。

引田の区画整理事業は、市施行では都内初の「民間包括委託方式」で実施されますが、辻さんは、業務委託料についての質問から、企業オオバが提案する包括契約による 7 年間の一括工事発注の異常性を明らかにしました。これはあきる野市では前例がなく、大きなリスクを伴うことが答弁の中で確認されました。慎重な検討がされるべき案件でありながら、すでにそれを前提にした予算が組まれていることに、本当に驚きました。

さらにおかしいことには、東日本大震災の際に、例外的に行われた、「起工承諾」という手法が、引田で使われることです。大きな被害を受けた被災地で復興を急ぐために例外的に使われた手法ですが、なぜ、被災地ではないあきる野市で使う必要があるのでしょうか。武蔵引田は被災地でしょうか？ もっとも、このまま静かに暮らしたかった住民にとっては、区画整理は、市施行の「災害」なのかもしれません。

のどかな里山の田園風景を、企業の物流倉庫やスーパーに変えることが開発なのかどうか、今一度、区画整理を見直してほしい、というのが一地域権者の願いです。(A・M 引田在住)

## 気軽に行ける議会、親しみやすい市政に

～ 一般質問を傍聴して ～

引田駅北口土地区画整理事業に関心があり、傍聴しました。これまで市の進め方と一部の居住者の方との間での話し合いが十分でなく、現段階で出てきた更なる数点の問題点について辻さんが指摘しました。そのうち民間業者と市との間の会合の議事録が存在しないことに驚きました。議会の賛否が真二つに割れ、厳しい財政の中から委託料だけで総額 12 億円以上支払う事業です。肝心なことだからこそ人の目に晒し、進捗状況を公にし続ける必要があります。記録、報告は多くの市民との信頼構築に関わります。同時に市民側も計画の進捗状態に注視していくことが大切です。特に、計画に異議を唱える居住者の方々が、今後、物理的精神的に過大な負担を負うことがないように、市側の真摯な進め方を望みます。

辻さんが議員になってから足を運んだ傍聴がきっかけで、住んでいる土地の政策に興味を持つようになりました。市政や市の持つ課題を知ることが街の理解に繋がり、結果的に住む町への愛着が深まるように感じています。辻さんの活動報告会でキャッチした情報は次回の議会傍聴への導入になります。市政は市民の生活に深く関わってくるため、知ることが自分の生活を守り、地域の暮らしをより良くすることに繋がるのではないのでしょうか。市民と関係機関が協同で住む場所を心地良くするための一つの手段として、書店や買い物に行く感覚で気軽に行こうと思える議会、親しみやすい市政であるといいなと思います。(T・Y 伊奈在住)





## 見てきました！

～ 傍聴に行きましょう！～

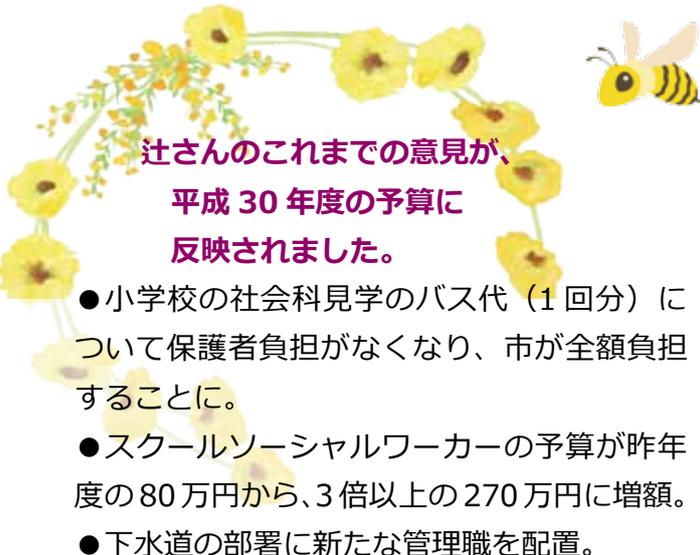
辻さんを応援することがなければ一生縁のなかったと思われる市議会の傍聴。初めて議場に入ってまず驚いたのが正面に見える市側の人々、市長をはじめ、部課長全て男性！黒っぽい背広の軍団でした。議員には少ないながらも女性がいるのに、市の職員には女性も多くいるはずなのに、本当におかしな話です。

次に驚いたのが（私は一般質問を傍聴したのですが）議員の質問に市側が答弁する形で進み、全体討論のなかったことです。素人考えでは、てっきり意見が分かれる問題は全体で学級会のように話し合おうと思っていましたので拍子抜けでした。各委員会では討論の場があるそうですが、賛成、反対の意見を闘わせてこそ内容が深まっていくと思うのですが。

ただ、「議員定数と報酬について」の全員協議会を傍聴した時には、やや議論の形になって興味深かったです。そこで初めて『なるほど、そういう事情もあるんだな！』と自分の意見を考え直すこともありました。

最後に、「議会に風穴を！」をスローガンに一人会派で頑張っている辻さんに対して、多数派の議員達には「理想論だ」とせせら笑うような態度が見られることもありました。が、辻さんの支援者が多く傍聴している時には、雰囲気も違いました。たった一人の闘いにしないためにも、辻さんの後ろには、たくさんの市民が付いているんだ！ということを感じて表していく事が大事だと思いました。

皆さん、傍聴に行きましょう！（M・M 館谷在住）



**辻さんのこれまでの意見が、平成30年度の予算に反映されました。**

- 小学校の社会科見学のバス代（1回分）について保護者負担がなくなり、市が全額負担することに。
- スクールソーシャルワーカーの予算が昨年度の80万円から、3倍以上の270万円に増額。
- 下水道の部署に新たな管理職を配置。

## 安倍政権の憲法「改正」を許さない

～ 反戦・平和の声を響かせあおう～

4月5日のお昼前、孫を迎えに牛浜駅に行った。突然プロペラ音が聞こえ、上空を見上げるとオスプレイが5機、低空で旋回していた。思わず身をかがめてしまうような危険なオスプレイの横田基地への飛来と配備。

平昌オリンピックを契機に、今朝鮮半島は、平和に向かって流動化している。しかし、安倍政権は、北朝鮮の軍事的脅威をあまり、日米安保条約にもとづく日米軍事同盟の強化に向って暴走し、外交的な努力をいっさいかえりみようとしない。

「森友」「加計」、そして、自衛隊の「日報問題」と、安倍政権のほころびは、今、つくろいようもないところまで来ている。それでもなお、2015年9月19日の「戦争法」の強行採決以降も、共謀罪の制定など治安を強化し、憲法「改正」へと突き進もうとしている。

「戦争放棄」「軍備及び交戦権の否認」を掲げる9条に、国軍として自衛隊を書き込み、「緊急事態条項」をも書き加えようとしている。

戦後73年。その時、その時の政府権力者の压制、悪政に私たち市民は抗し、戦争のない「平和」を生きてきた。今、この歴史の崖っぷちにあって、培われてきた反戦・平和の声をみんなで響かせあていきましょう。（Y・N 淵上在住）



## 辻よし子・プロフィール



1960年生まれ。小学校教員を経て、ボランティアとしてタイの農村教育に関わる。1995年よりあきる野市に暮らす。「川原で遊ぼう会」を中心に、市内の環境保全活動に取り組む。3.11以後、新たに脱原発の市民活動を始める。2015年10月の補欠選挙で市議に当選。現在、2期目。家族は夫と高2の次男、ネコ1匹。草花在住。

「辻よし子と歩む会」

会員募集中！

年会費：1,000円（カンパ歓迎！）

郵便振替

加入者名 辻よし子と歩む会

口座番号 00140-9-430053

ゆうちょ銀行(店番)〇一九(ゼロイチキョウ)店(019)

当座 0430053



HPをご覧ください！